

伊丹市内で活動するスポーツ団体やクラブチーム。今年も、子どもから大人まで、多彩な競技で活躍が見られました。「市民のスポーツ」では、その一年の歩みと今を捉え、伊丹のスポーツの現在地をお届けします。



編集・発行
伊丹市スポーツ協会
事務局
伊丹市教育委員会スポーツ振興課

新年のご挨拶

さらなる「スポーツ・フォー・オール伊丹」をめざして

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。
旧年中は、当協会の活動に対し、ご理解、ご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。さて、伊丹市ゆかりのスポーツ選手の昨年の活躍を振り返りますと、まずはプロ野球の田中将大投手（読売ジャイアンツ・松崎中学校出身）が、日米通算200勝の偉業を達成されました。また、東京世界陸上では、女子100mハードルで中島ひとみ選手（長谷川体育施設所属・荒牧中学校出身）が準決勝進出と健闘されました。同大会では小池祐貴選手（男子4×100mリレー）をはじめ住友電工陸上競技部の皆さん（5名）も奮闘されました。滋賀県で開催されました国

民スポーツ大会では『なぎなた・成年女子演技競技の部』で阿部真優選手（兵庫県チーム・市立伊丹高校教諭）が昨年に続き優勝し連覇という快挙を成し遂げられました。
こうした選手の皆さんが活躍していただけることは、本市のスポーツ活動が発展・充実している証であると確信しており、改めまして、選手の皆様方、携わって頂いた指導者の皆様方に対し、心より敬意を表します。
次に、当協会の情報発信の充実についてですが、市民の皆様への情報発信ツールの一つとして、お届けして参りました「市民のスポーツ」について、今年から4面カラー版に内容を刷新し、より読みやすく、充実した情報をお届けできるようにいたしました。引

き続き、ご愛読下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。
本年も伊丹市スポーツ協会は、「スポーツ・フォー・オール伊丹」の一翼を担う立場としてそのさらなる実現の為、様々な活動に真摯に取り組んで参ります。
今後も尚一層のご理解、ご協力、ご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。
最後になりましたが、本年が皆様方にとりまして健康で幸多い年となりますよう祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

伊丹市スポーツ協会
会長 光本 秀行



活動レポート

AWARD

伊丹市スポーツ協会

令和7年度伊丹市
スポーツ協会表彰

令和7年10月13日にTOYO TIRES 伊丹スポーツセンター陸上競技場にて開催された「スポーツの日のつどい」において、「令和7年度伊丹市スポーツ協会表彰式」を行いました。
約2,000人の大観衆が見守る中、功労者8名、優秀団体9団体、優秀選手70名が受賞されました。
受賞者の一覧、詳細は下記の二次元コードを読み取ってください。



詳細はこちら

SOFT TENNIS

伊丹ソフトテニス協会

協会活動のご紹介

市内及び近隣都市のクラブチームや一般参加者を対象に、年間で団体戦を2回、年齢別の個人戦を5回（マスターズ1回を含む）開催しています。
また、小学生向けの「伊丹ジュニアソフトテニスクラブ」を運営しており、現在は市内外の小学生21名が所属。ソフトテニスに親しむことを目的として、毎週土・日曜日に活動し、各種大会にも積極的に参加しています。そんな中、令和7年3月の「全国小学生大会」には5名が出場し、中川心愛さんが3年連続優勝に輝きました。さらに「全日本小学生選手権大会」も優勝し、春夏通じて日本一を達成しました。



伊丹ジュニア
ソフトテニスクラブ



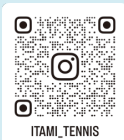
「全国小学生大会」女子ダブルス
5年生以下の部
中川心愛（当時小5）さんが3年連続優勝

TENNIS

伊丹テニス協会

テニスを通じた
健康づくりをサポート

伊丹テニス協会の活動は主に、TOYO TIRES 伊丹スポーツセンターと西猪名公園テニスコートで行い、ほぼ毎週日曜日に大会を開催しています。シングルス、ダブルス、混合、団体戦など多彩な種目を実施し、A級・B級・壮年などレベル別に設定しているため、技術や目的に合わせて参加できます。団体加盟の希望者は、ホームページよりお問い合わせください。



伊丹テニス協会
Instagram

VOLLEYBALL

伊丹バレーボール協会

あきらめない
チームを目指して

「全国中学校体育大会・第55回全日本中学校バレーボール選手権大会」で勝利した荒牧中学校男子バレーボール部。“過去最強の仲良し集団”として全員でボールをつなぐ粘り強さを発揮し、チーム一丸となって全国大会でプレーできました。また伊丹の男子中学生がバレーボールを続けられる環境を残したいとの思いで立ち上げた「Blue Hoppersバレーボールクラブ」での練習も、子どもたちの新たな刺激となっています。



RUGBY

伊丹ラグビー協会

伊丹ラグビースクール中学部
県大会第3位獲得

伊丹市では部活動の地域展開を推進しています。そこで今回は、伊丹ラグビースクール中学部の令和7年度兵庫県秋季大会成績をご紹介します。「OneTeam」と呼ぶにふさわしいチームとなり、準決勝では全国大会2位の芦屋ラグビースクールに惜敗するも、13チーム中第3位の好成績を収めました。伊丹ラグビースクール中学部は伊丹スポーツセンターで木曜夕刻、土日の練習や試合を行っています。市内中学生の皆さんの参加をお待ちしています。



BASKETBALL

伊丹バスケットボール協会

ITAMI 3x3
バスケットフェス2025開催

11月3日(月・祝)、TOYO TIRES 伊丹スポーツセンターで「ITAMI 3×3 バスケ・フェス 2025」を開催。計30チームが集結し、にぎやかな大会となりました。当日はMCやBGMで会場が盛り上がり、プロチームEPIC.EXEによるエキシビションマッチや、伊丹スパーフェニックスによる車いすバスケット体験も行われました。令和8年3月14・15日には、同会場で「伊丹市親善車いすバスケットボール大会」を開催予定。今後も“ハートのバリアフリー”を目指し、地域の名物イベントとして発展させていきます。



SWIMMING

伊丹水泳協会

競技会のより一層の
充実を目指して

伊丹水泳協会では、主に「伊丹市民スポーツ祭及び少年スポーツ大会 水泳競技大会」の運営を行っています。大会には小学生から年配の方まで幅広い層が参加し、地域大会らしい温かさと、レベルの高いレースの両面が見られます。近年は他市からの参加も増えました。全国的な子どもの減少や指導者確保の難しさから、一部事業を縮小した部分もありますが、今後はマスターズ世代の参加拡大など、より多くの方に楽しんでもいただける大会づくりを進めていきます。



GYMNASTICS

伊丹体操協会

伊丹体操クラブ
50周年記念祝宴

伊丹体操協会傘下で最大のクラブチームである伊丹体操クラブが、創立50周年を迎え、歴代指導者や保護者会会長等々を招いて記念祝宴を開催しました。現役の指導者・役員が企画を担い、現役選手が案内役を務めた会場は、懐かしい話に花が咲く温かな雰囲気になりました。コロナ禍や選手数の減少など、困難な時期もありましたが、多くの方々の支えにより50周年を迎えることができました。今後も協会傘下のクラブが手を合わせ、伊丹市の体操競技の発展に一層努めてまいります。



KENDO



伊丹剣道協会

今年度の大会成績は以下のとおりです。

第46回伊丹市長杯

小学生男子団体の部	中学生男子団体の部	高校生男子個人の部
優勝 修武館A	優勝 北中学校	優勝 和田龍真(市)
2位 修武館C	2位 東中学校	2位 加藤颯多(修)
3位 剣友会	3位 修武館	3位 松原壯太(市)
3位 昆武館A	荒牧中学校	高木薙(市)

第45回伊丹市スポーツ協会長杯

中学生女子団体の部	高校生女子個人の部	鶴丸杯(小学生団体戦)
優勝 北中学校A	優勝 瀬古はるか(市)	優勝 修武館A
2位 松崎中学校	2位 片平幸虹(市)	2位 修武館B
3位 天王寺川中学校	3位 田所瑞姫(北)	3位 修武館C
	井村紗和(市)	修武館F

第44回伊丹少年スポーツ大会(剣道)

小学生4年以下 男女個人の部	小学生5・6年 男子個人の部	小学生5・6年 女子個人の部
優勝 松井遼馬(修)	優勝 山口啓史(修)	優勝 茶畑佑実(修)
2位 宮下弘成(昆)	2位 河上天之輔(剣)	2位 窪田紗彩(修)
3位 藤本陽一朗(昆)	3位 近藤壮祐(修)	3位 藤本夏帆(昆)
香川陽哉(修)	窪田正珠(修)	

第74回伊丹市民スポーツ祭剣道大会

個人戦基本の部	小学生4年以下の部	小学生5・6年男子の部
優勝 藤岡花帆(昆)	優勝 松井遼馬(修)	優勝 窪田正珠(修)
2位 水谷智晃(修)	2位 山崎美緒(修)	2位 山口啓史(修)
3位 須佐美葉月(昆)	3位 山内詩央和(千)	3位 中川梅之介(昆)
堀江海成(昆)	宮下弘成(昆)	大井亞呂波(修)
小学生5・6年女子の部	中学生男子の部	中学生女子の部
優勝 茶畑佑実(修)	優勝 前田勝磨(修)	優勝 森本妃音(修)
2位 窪田紗彩(修)	2位 池田連(西)	2位 中武奏音(千)
	3位 久保田悠斗(昆)	
高校生男子の部	一般女子(三段以下の部)	一般男子(三段以下の部)
優勝 春名結斗(北)	優勝 橋口祥子(昆)	優勝 濱崎乃愛(市)
2位 恵阪征志朗(北)	2位 渡邊由衣(修)	2位 泰裕司(昆)
3位 島津翔(西)		3位 中谷晋(天)

※(市)伊丹市立伊丹高校、(西)兵庫県立伊丹西高校、(北)兵庫県立伊丹北高校、
(修)修武館、(昆)昆武館、(千)千武会、(剣)剣友会、(天)天少剣

SUMO



伊丹相撲協会

毎週日曜日の朝稽古では、四股、摺り足の基礎運動から取組、ぶつかり稽古と試合でも通用する技術を指導。昨年の県大会ではベスト4に進出。個人では、武内虎夢選手が県大会2連覇を果たし、関西ブロック大会で優勝。全国大会に出場しました。武士道精神の一つに、「勝っておごらず、負けて腐らず」という教訓のもと、人間性を培い、心の痛みのわかる子、感謝の心を持てる子どもたちを育成します。令和8年3月には、TOYO TIRES 伊丹スポーツセンターに新設の土俵が完成予定。新天地でのさらなる発展を目指します。



NAGINATA



伊丹市なぎなた協会

長年にわたり伊丹スポーツセンターなぎなた教室をはじめ、修武館で多くの選手を育てられた指導者・針本佳世子先生が、令和7年7月に急逝されました。世界大会優勝選手の育成や、のじぎく国体での大会運営への尽力など、非常に大きな功績を残されています。晩年は、稽古を始めた子どもたちに「なぎなたの稽古は長く続けることに意味がある。途中でやめたらもったいないですよ。」と声をかけてくださいました。先生の遺志を継いでこれからも伊丹の子ども達になぎなたの楽しさを伝えていきます。

第33回JOC全国中学生なぎなた大会

団体の部	個人の部
5位	4位
阪上陽菜、竹谷綾、曾我部莉央菜 (伊丹スポーツセンタージュニア教室)	深井優菜(修武館)

少年少女錬成大会

中学校演技の部	小6試合の部	小4試合の部
優良賞	優秀賞	敢闘賞
石井桜、坂田千花彩組	高田雅稀(修武館)	竹谷和香、山口琴羽 (伊丹スポセン)
敢闘賞		
阪上陽菜、竹谷綾組 (両組とも伊丹スポセン)		

第77回国民スポーツ大会なぎなた競技会

成年演技の部 優勝
試合の部 5位
阿部真優(市伊丹高教員)

少年試合の部
8位
山本佳歩(小林聖心高)、
千田芽依(市伊丹高)、
小西美海(園田学園高)



IAIDO



伊丹居合道協会

居合道は、仮想の敵に対する動作である「技(わざ)」を稽古し、日本刀を鞘に納めた状態から敵の攻撃に対処する点が特徴です。技には、古くから伝わる流派の技(古流)と、各派の基本形を抜き出し統合した技(全日本剣道連盟居合)があり、私たちは双方を稽古しています。初心者は模擬刀から始め、高段者は真剣を使用します。老若男女問わず、長く続けられる武道であり、日本刀が好きな方にも親しまれています。全国各地の大会や昇段審査への参加も可能。興味をお持ちの方は、下記広告に記載の連絡先までぜひご連絡ください。



ROLLER SKATES



伊丹市ローラースケート協会

いつでも、だれでも楽しめるローラースケート場

当協会では42年続く「伊丹ローラースクール」をはじめ、17年間継続している木曜スクール、また低学年や幼児向けの初心者スクール・幼児体験会を月3回（毎月第2・第3・第4土曜）実施しています。初めての方には、立つ・歩く・滑るなどの基本動作や、安全な転び方・起き上がり方・停止の方法を丁寧に指導し、安心して楽しめる技術を身につけていただいています。また高齢者の健康維持にも効果的で、70歳を超える参加者も。また競技者の育成にも注力し、スピードスケートのクラブやホッケー競技の練習も行われ、西日本大会・全国大会にも参加しています。

KARATE



伊丹空手道協会

うさぎとかめ

世の中には、何をしてもそつなく器用にこなす人と、とにかく不器用な人がいます。空手においても同じです。器用な人は一定のモチベーションで愚直に稽古が続けられますが、「継続は力なり」という格言の重みを実感するのは、不器用な人の方が先です。不器用な人は、継続できることそのものが重要な才能であることを、身をもって体験します。そして器用な人も大きな壁にぶつかった時に初めて気づかされます。この真理は、世の中のすべてにあてはまります。器用な人は少しでも早くこの真理に気づき、不器用な人は自分の“続ける才能”を信じて稽古に励んでください。

TAI CHI



伊丹太極拳協会

太極拳大会
― 静と動の競演

第35回伊丹市武術太極拳大会が令和7年1月、伊丹アイフォニックホールで開催。個人競技、団体表演が行われ、静かな気迫としなやかな動きで技を競い合い、息の合った演武や華やかな演技に会場から大きな拍手が送られました。2月の兵庫県武術太極拳選手権大会、6月の県内60歳以上を対象としたシルバー大会、10月の兵庫県太極拳フェスティバルと大会が続き、伊丹市からも多くの選手が出場しました。太極拳は年齢や体力を問わず始められるスポーツです。興味があれば、ぜひ伊丹太極拳協会事務所までお問い合わせください。



伊丹市スポーツ協会
加盟団体

伊丹野球協会／伊丹ソフトボール協会／伊丹卓球協会／伊丹ソフトテニス協会／伊丹テニス協会／伊丹バレーボール協会／伊丹サッカー協会／伊丹ラグビー協会／伊丹バスケットボール協会／伊丹バドミントン協会／伊丹水泳協会／伊丹陸上競技協会／伊丹体操協会／伊丹柔道協会／伊丹空手道協会／伊丹弓道協会／伊丹市なぎなた協会／伊丹剣道協会／伊丹居合道協会／伊丹相撲協会／伊丹太極拳協会／伊丹市ローラースケート協会／伊丹合気協会／伊丹サイクリング協会／伊丹セーリング協会／伊丹アマチュアボクシング協会／伊丹市障害者スポーツ協会／伊丹スキー協会／伊丹スポンジボールテニス協会

SPONGE BALL TENNIS



伊丹スポンジボールテニス協会

協会活性化のための取り組み

会員交流会や合同練習の場を設け、情報共有とスキルアップを推進。初心者向けの基礎練習、審判講習、大会出場者の育成を目的とした実践練習会を年間12回実施しています。対外的には、明石市・丹波市・大阪府豊能町の小集団愛好者との交流会や、西宮市・芦屋市など近隣協会の練習会への参加が活発に行われています。中には毎月25回ほど他市の練習会に参加する人も。他市の会員が高齢化で減少するなか、本市ではミドル層の女性の活躍が目立ち、協会を大きく支えています。協会設立当初に掲げた目的が、ようやく形となって現れ始めた一年となりました。

PARASPORTS



伊丹市障害者スポーツ協会

スポーツ交流から始まる、相互理解・輪の広がり

「車いすバスケットボール大会」と「ボッチャ大会」を毎年開催。スピード感や迫力、戦術性に富んだ魅力ある競技で、市民の皆さんが身近に感じる大会づくりを進めています。さらに、車いすテニス、車いすダンス、水泳、陸上競技、電動車いすサッカー、サウンドテーブルテニス、フライングディスク、吹き矢など、多様な障害者スポーツのサークルや選手が協会に加盟し、活発に活動しています。また、知的障害のある方のスポーツ活動としてスペシャルオリンピックスも実施しています。



SOFTBALL



伊丹ソフトボール協会

生涯スポーツとして
楽しみませんか

令和8年は中学校部活動の地域移行に伴い、3つの中学校グラウンドを拠点とした活動を目指して準備を進めています。6年前から、「ISS（伊丹ソフトボールスクール）」を開校しており、今後子どもたちが楽しく安全にソフトボールに取り組める環境づくりを続けていきます。現在、協会には男性チームが10チーム所属し、クラス別でリーグ戦を実施。10～80代と幅広い年代のメンバーが、生涯スポーツとして楽しんでいます。女性チーム「レッドファミリー」も川西協会で活動しており、15歳から参加可能です。一人参加也大歓迎ですのでお気軽にお問い合わせください。

